



膀胱

ピラルビシン膀胱療法

催吐リスク: 1

適応疾患: 膀胱筋層非浸潤性膀胱がん

投与スケジュール: TUR-Bt術後6時間以内に膀胱を1回のみ

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

| 薬剤名 | 推奨投与量 | 投与日 |
|-------|-------|-----|
| ピノルビン | 30 mg | d1 |

リザーバーMEC(カルボプラチン使用)

催吐リスク: 1

適応疾患: 浸潤性膀胱がん(T2以上 N0 M0)

投与スケジュール: 2週1コース (2~3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

| 薬剤名 | 推奨投与量 | 投与日 |
|----------|--|-----|
| カルボプラチン | $\{(GFR+25) \times 4 \sim 6\} \div 3$ mg | d2 |
| テラルビシン | 10~15 mg | d2 |
| メントレキセート | 10~15 mg | d1 |

リザーバーMEC(シスプラチン使用)

催吐リスク: 1

適応疾患: 浸潤性膀胱がん(T2以上 N0 M0)

投与スケジュール: 2週1コース (2~3コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

| 薬剤名 | 推奨投与量 | 投与日 |
|----------|----------|-----|
| シスプラチン | 25~35 mg | d2 |
| テラルビシン | 10~15 mg | d2 |
| メントレキセート | 10~15 mg | d1 |

推奨投与量の単位

mg/m²:【体表面積】あたりの量 mg/kg:【体重】あたりの量
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん
 SCLC: 小細胞肺がん
 PD: 病勢進行